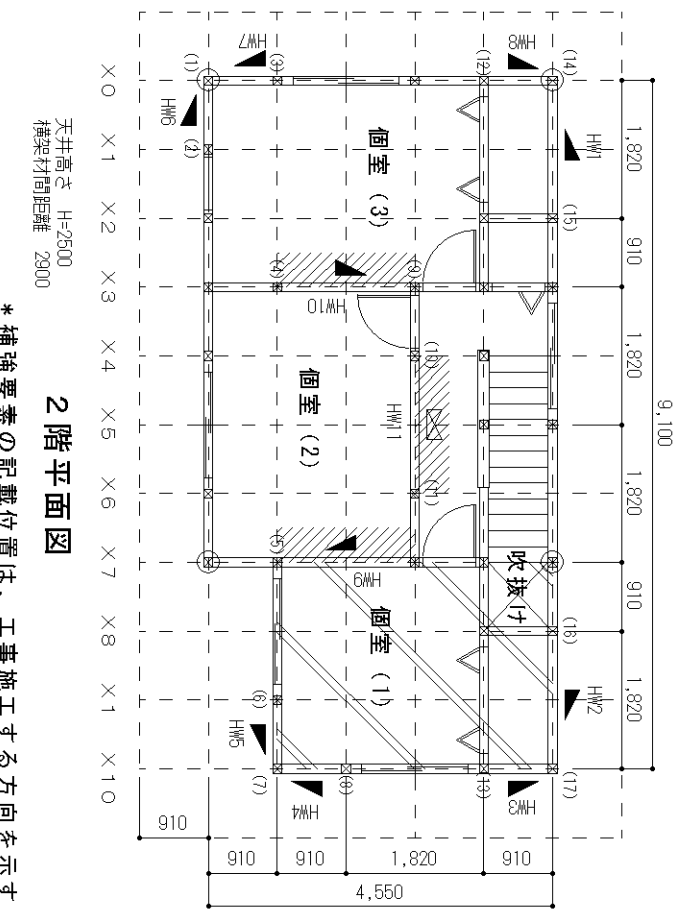


1階平面図



2階平面図

- | | | |
|--|---------------|----------|
| | 片筋交い 30*90 | (1) H-25 |
| | 片筋交い 45*90 | (2) H-15 |
| | 両筋交い 30*90 | (3) かすがい |
| | 両筋交い 45*90 | (4) ○○○ |
| | 構造用合板 N50@150 | (5) △△△ |
| | | (6) ■■■ |
| | | (7) ××× |
-
- | | | | |
|--|-------------|--|-----------|
| | 基礎補強箇所 | | 平成〇〇年増築部分 |
| | 床天井解体(復旧)箇所 | | |

* 補強要素の記載位置は、工事施工する方向を示す

図面作成におけるポイント

- 補強要素の全てが読み取れるようにする。(言葉による記載でもよい)
- N値計算等に影響のある筋交いの方向を明確にする
- 金物補強する柱の位置と補強金物を明示する
- 補助対象額に影響のある増築部分を明示する
- 見積書の補助対象額に計上する工事を明記する(設備等)
- 床天井等の改修箇所を明示する
- 補強計算書の補強壁番号を記入する
- 施工・復旧の数量根拠となる天井高さ・横架材間距離を記載する